



冬休みの過ごし方



あと数日で冬休み。あれこれと楽しく過ごすことを、児童なりに想像している時期でしょうか。さて、冬休みは、児童が家庭や地域社会の中で自立心や社会性を身につける絶好の機会であり、地域の伝統や文化に接する貴重な体験や学習の場でもあります。一方、この時期は生活リズムの乱れやネットトラブル等の危険に巻き込まれることも予想されます。冬休みの過ごし方については御家庭でも話し合い、児童が安全で楽しく過ごせる冬休みになりますよう、御協力をお願いします。学校においても各学年で指導を行い、終業式でも児童全員で確認を行います。保護者向けに別紙資料「冬休みの過ごし方」というおたよりも用意しましたので、是非御一読ください。

なかよしタイム

児童会で計画を立てた「なかよしタイム」を行いました。これは休み時間全校で遊んで楽しむというものです。12/6の第1回目は、「東京タワーおに」「かわりおに」「トイレおに」を職員も仲間に加わり、楽しく鬼ごっこを行いました。職員の方が足は速いのですが、持久力は児童の方がだんぜんあります。最後はへとへとになっている職員をよそに、児童は「またやりたい。」という感じでした。12/9の第2回目は「トーテムポールおに」「こおりおに」を行いました。寒い中でしたが、元気に走り回る子どもたちと先生方の姿が印象的でした。



令和元年度 児童会役員選挙

12月17日(火)、児童会役員選挙が行われました。児童会長には現5年生の佐上智則さん、副会長には現4年生の石川冬馬さんが立候補しました。今年は人数の関係で推薦責任者は「なし」で選挙を行いました。選挙については11月の中頃から取り組みが始まりました。選挙管理委員は、現6年生の小川光希さん、現3年生の船木結愛さんが務めてくれました。しっかりと計画、準備、運営により、無事「立ち会い演説会」「投開票」が終了しました。結果、どちらの候補も見事当選し、令和2年度の新しい児童会長と副会長が信任されました。「よりよい・楽しい学校をつくる」という確認のもと、全校のなかまと気負わずゆっくりと児童会活動に取り組み、すばらしい丹波小学校の伝統を引き継いでほしいと願っています。



□子どもたちの日々の様子や学校だよりなどは、丹波小学校ホームページに掲載しています。

アドレス：<http://www.tabayama.ed.jp/tabasho/>

随時更新しています。是非、御覧ください。